

私もたくさんの人たちのやさしさや感謝を受けて育った。この世



新潟県中越地震、東日本大震災でもボランティア活動をし、師匠と呼ばれていた。知る人ぞ知る存在。

と想ったら、何をやるか」という課題を生徒たちに与える。



ボランティアおっさん

会長 長尾康一

# ICTサロンだより

第59号 発行 シニアネットはまだ 代表：長尾康一 Tel: 090-4570-5953 平成30年12月

「感謝で人生を歩む」ヒーローの言葉

## ペイフォワード

可能の王国

自らボランティアを買って出て行方不明になっていた二歳の子供をわずか二十分で見つけ出すというあまりにもカッコいいおっさん。尾島春夫(七十八歳さん)、別府市在住元々お魚屋さん、奥さんは五年前に用事があって出かけてまだ帰って来ないぞうだ。男のロマン女の不満？元気ではあるが繰入れ歯。

新潟県中越地震、

東日本大震災でも

ボランティア活動

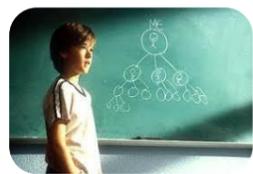
をし、師匠と呼ば

れていた。知る人

ぞ知る存在。

あらすじ

ラスペガスに住むアルコール依存症の母と、家を出て行った家庭内暴力を振るう父との間に生まれた少年トレバー。中学一年生(アメリカでは七年生)になったばかりの彼は、社会科の最初の授業で、担当のシモネット先生に出会う。先生は「もし、自分の手で世界を変えたいと思ったら、何をやるか」という課題を生徒たちに与える。



## ペイットフォワード

別表記：ペイフォワード

英語：pay it forward、pay forward

ある人物から受けた親切を、また別の人物への新しい親切でつないでいくことを意味する英語。または、多数の人物が親切の輪を広げていくための運動のこと。アメリカ合衆国などで突発的に一つの場所で行われることが稀にある。ちなみに同一人物にお返しすることはペイバック (pay it back/pay back) というが、これでは2人の間で親切が途切れてしまう上、悪い意味でのお返し(復讐)の意図も含んでしまうことがある。

平成21年2月発行第20号ICTサロンだよりでも「ペイフォワードの実践」と題してこの精神で行きましようと呼びかけました。世界を変える小さな優つみ

## 地域貢献活動 みすみパソコンクラブ

お伺いした日はハガキの宛名作成でした。前回が年賀状の作成でしたから今年も年賀状はバッチリと思います。

一時間休憩なしで頑張っておられる姿を拝見して少し驚きました。皆さんの熱心な様子がかうかえました。これからも「みすみパソコンクラブ」がますます発展されますように。

【受講生さんに聞いてみました】  
★ほけ防止にきている。  
★年賀状作成などに活用している。  
★町内の資料作りに役立った。  
等々のお話しが聞けました。



三隅公民館にて

2002年「シニアネットはまだ」に入会し16年間、ワード・エクセル・インターネット・ペイントなど幅広く使いこなす多くの人の指導的役割を果たしてこられました。

- ★ワード・インターネットの講師、サポーターを長年担当。
- ★ペイントのテキストを独自に開発・作成して講座講師を長年努める。それが元になり電子紙芝居に発展しています。



宮崎 正臣さん

## 「島根あいてい達者」知事表彰

★電子紙芝居上演参加、各イベントのアルバム制作。活動の場は「シニアネットはまだ」とどまらず、浜田市シルバー人材センターでは、パソコン同好会会長兼講師。地域自治会の資料づくり。地域の活動やイベントを撮影してパワーポイントで、高齢者クラブで上演をされています。表彰式は12月20日に県知事室でおこなわれます。



## 編集後記

サロンだよりを担当して二年、多数の方に支えられてここまで継続することができました。本当に有難うございました。これからはペイフォワードの精神で行きたいと思えます。担当者は変わりますが来年度もよろしく願っています。(総務部 E)

## 総会

日時：1月30日(水) 13:00~15:00  
会場：いわみーる (401号室)  
多数ご参加ください。

- 瀧山 榮 (9月~11月)
- 瀧山 久美子
- 原田 ます子
- 下野 満智子
- 山本 優子
- 吉村 いづみ (敬称略)



今年もお世話になりました

かくれの里ゆかり  
2018.11.20



毎年恒例の忘年会に参加させて頂き楽しい時間を過ごさせていただきました。ゲーム、ハワイアンダンス、カラオケ、くじ引き等皆さんの芸達者には毎年感心するばかりです。大いに盛り上がりがあったという間に時間が過ぎてしまいました。



盛り上がった忘年会

原 泰子

今年もあつという間に一年が過ぎたような気がします。



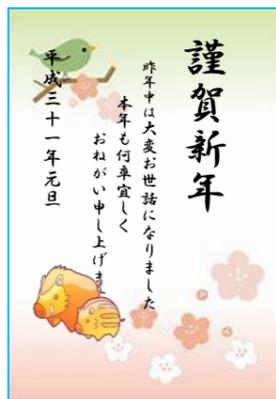
忘年会を計画し、準備などお世話をしてくださった方々にお礼申し上げます。シニアネットの皆様、来年も参加できるように身体には気をつけましょう。



お知らせ (活動部)

作品展示会

日時：1/24 (木) ~ 2/6 (水)  
会場：展示ホール (1F)  
多数の作品をお寄せください。



中級コースの作品



マスターコースの作品

楽しんだゆめ花博の旅

吉田 文子



十月二十二日山口ゆめ花博へ行き、咲きほころぶ一千万本の山口県の花が迎えてくれました。

大人も子供も楽しめる花博！

小学生の子供達もテーマを決めて花を植え参加しており、大人も造園の技と美の庭でゆっくりできる場所の演出がなされておりました。日本一長い竹のコースター・日本一高い木のブランコ等、木でできた遊具が多いので家族連れでも来ても退屈することのない楽しい場所となっております。花の谷ゾーンでは広い敷地に色とりどりの花が見事に配置され飽きのこない演出がなされておりました。

私も写真を撮りまわりました。私がデジカメツアーに参加するのは日常の仕事から開放されることとシニアネットの写真展に出展し、人の作品を見て写真の構図のとり方等を参考にし、パソコンで写真を写した喜びのためです。



自分なりに勉強させてもらう機会を与えていただいていることに感謝です。本当に有意義な一日でした。



坂根 忠

初めてカメラを買ったとき、あれ？自分は写せないんだと思って以来カメラの携行に拘らなくなりました。

腕は家族のスナップ写真を撮るだけで技術はありません。また、花を見て綺麗だなと感じるだけの自分が山口ゆめ花博へのデジカメツアーに参加しました。バスの中で、花を撮りパソコンに取り込み印刷する技術を学習するためのツアーだと聞き、加えて苦手な感想文をと言われれば少し後悔の念ありです。花に名札があれば思いながら、花の谷ゾーンでシャッターを押ししました。いい写真が撮れいい作品になればと願う二時間でした。往復七時間の行程でしたが、会長以下役員の皆様のご配慮と熟練のドライバーとガイドさんの気遣いで車内は和やかで、天気にも恵まれ楽しく過ごせたことを感謝いたします。



山口ゆめ花博 2018.10.22